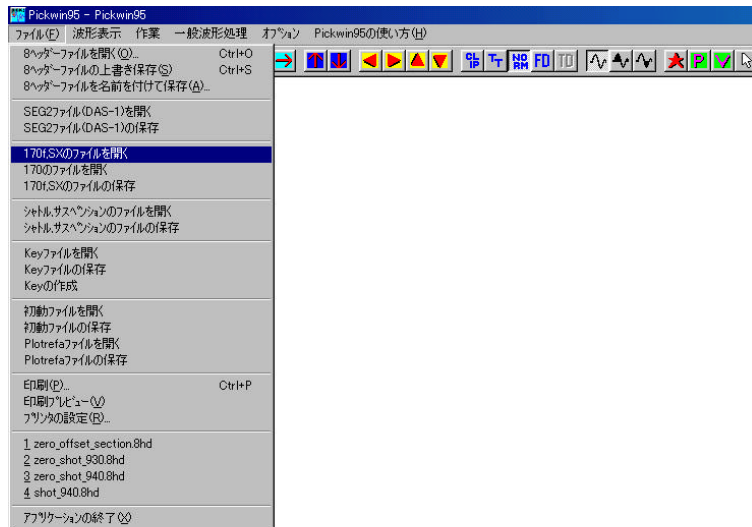


Pickwin95の使い方

- McSEIS-SXファイルの入力
- 起振点・受振点位置の付加
- 8ヘッダーファイルの保存
- 初動の読み取り
- 屈折法解析用初動走時ファイル
(PlotRefaファイル)の保存

McSEIS-SXファイルの入力



「ファイル」「170f,SXのファイルを開く」を選択します。

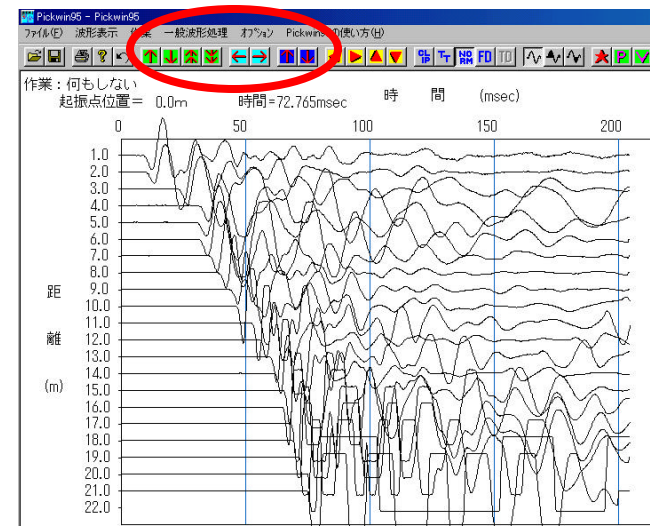
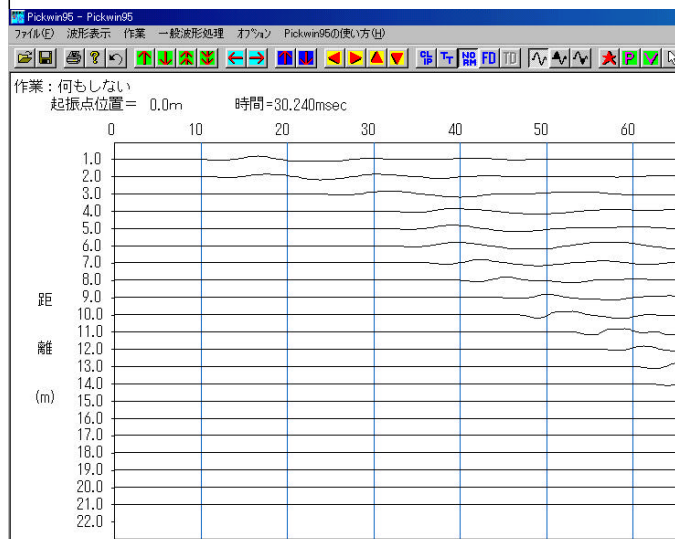
波形が表示されます。

ツールバーのボタンで振幅やスケールを変更できます。

 振幅を変更します。

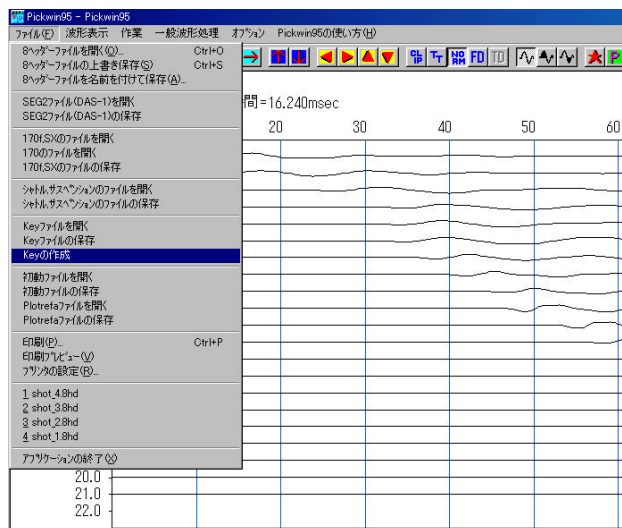
 横方向(時間)のスケールを変更します。

 縦方向(距離)のスケールを変更します。

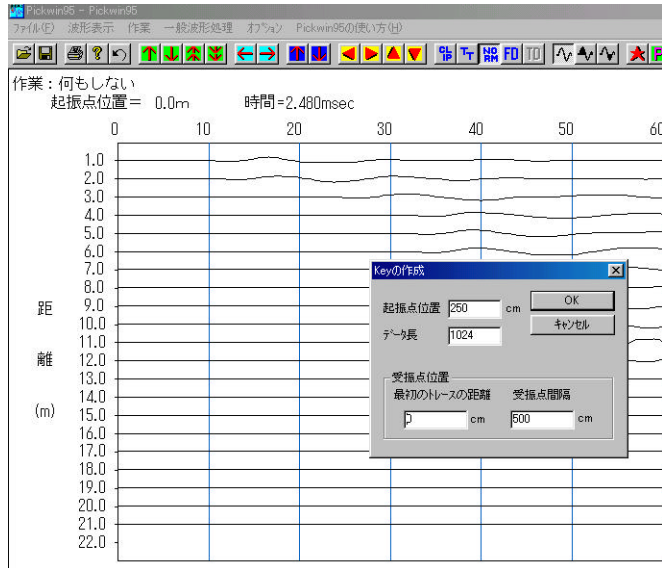


起振点・受振点位置の付加

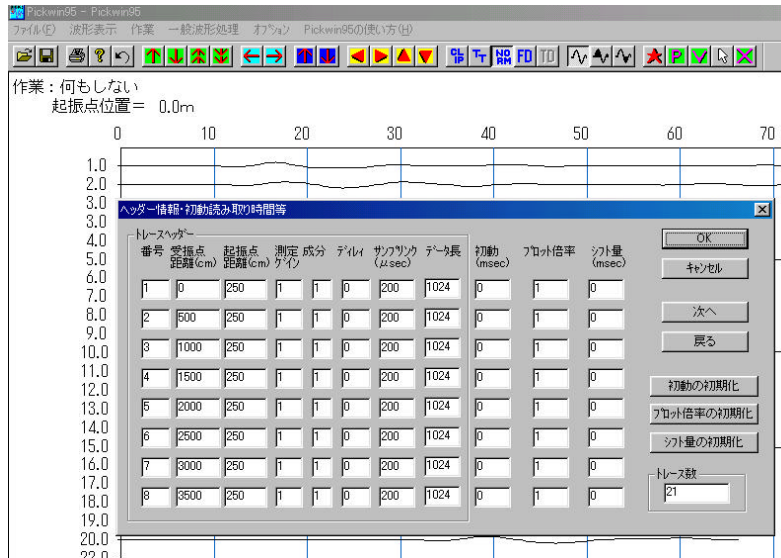
初動の読み取りを始める前に、全てのトレースに対して起振点および受振点の情報を付加します。
PickWin95では、起振点および受振点等の情報をKeyと呼びます。



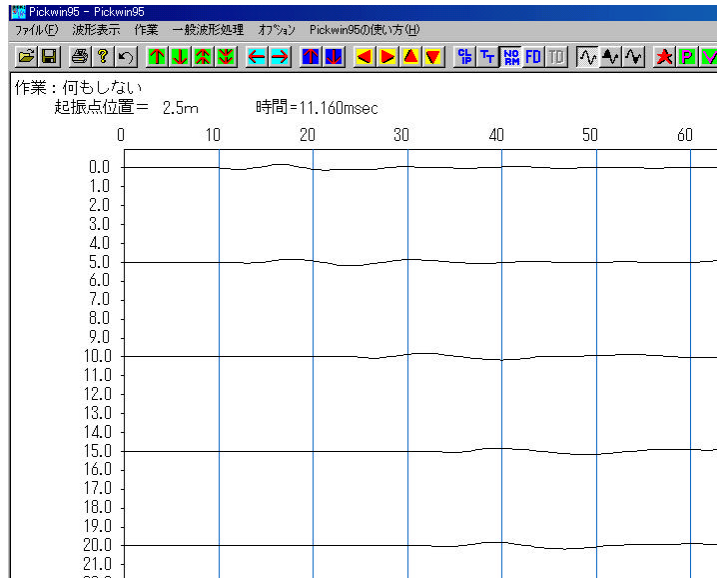
「ファイル」「Keyの作成」を選択します。



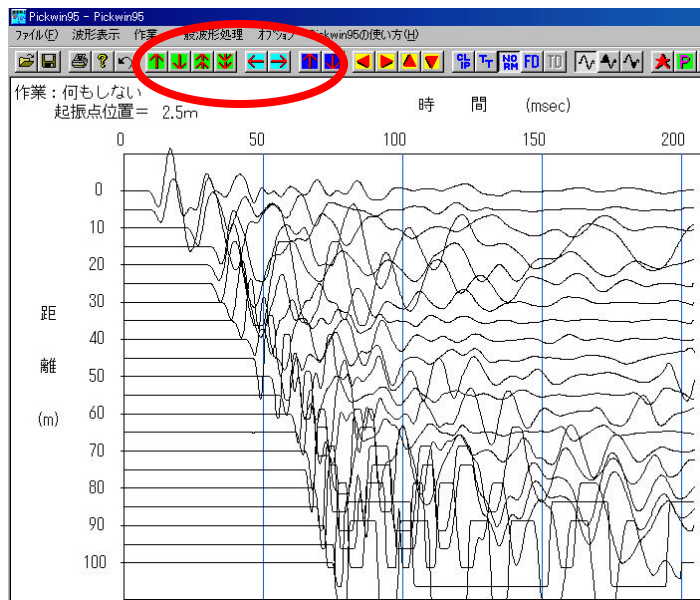
表示されたダイアログ・ボックスで起振点位置、最初(一番上)のトレースの距離、受振点間隔を入力します。ここでは単位はcmです。



各トレースのKey情報が表示されます。受振点間隔が一定でない場合などは、このダイアログボックスで修正します。特に問題がなければ「OK」をクリックして下さい。



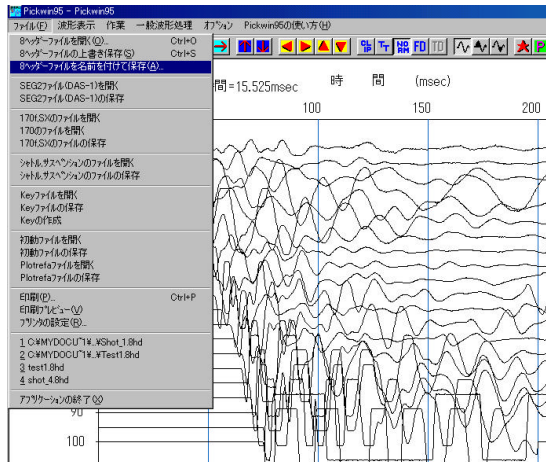
各トレースが作成したKeyに応じて表示されます。



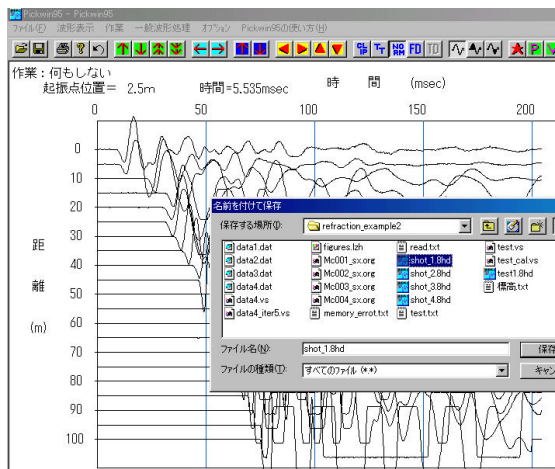
ツールバーのボタンで振幅やスケールを変更できます。

8ヘッダーファイルの保存

Keyを作成したら波形は「8ヘッダーファイル」として保存して下さい。作成したKey情報が波形と一緒に保存されます。



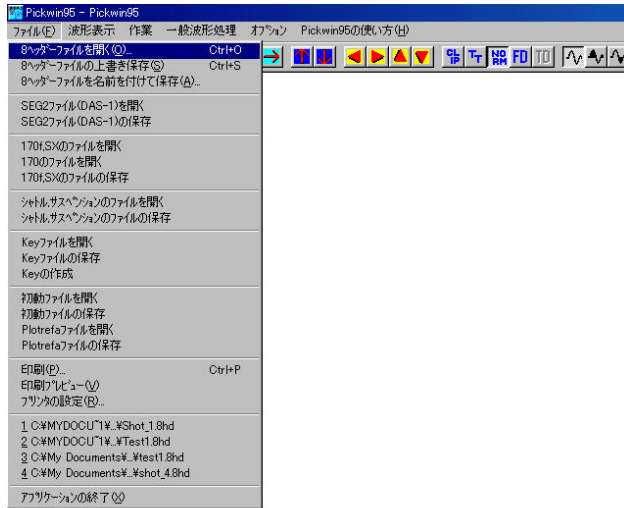
「ファイル」「8ヘッダーファイル」を名前をつけて保存」を選択します。



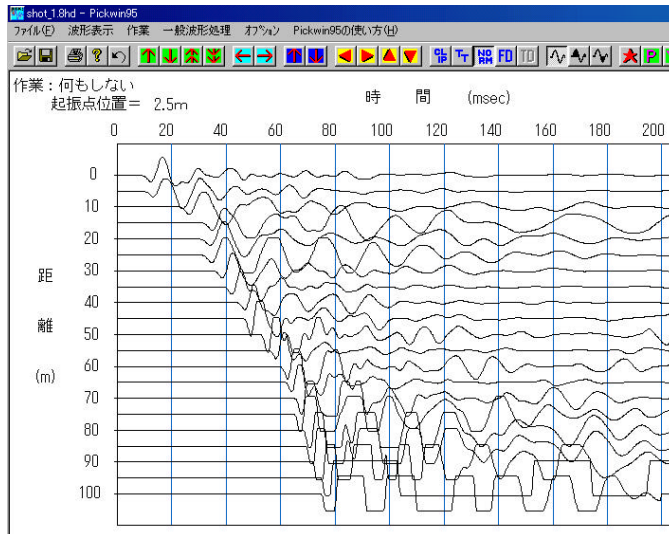
表示されたダイアログ・ボックスでファイル名を入力します。拡張子は何でもいいですが、ここでは「.8hd」とします。

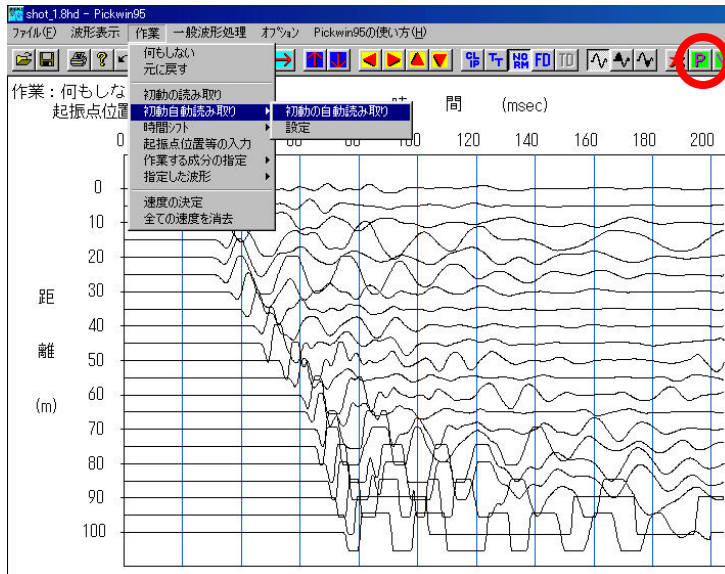
初動の読み取り

まず、8ヘッダーファイルを開きます。「ファイル」
「8ヘッダーファイルを開く」を選択してください。




波形が表示されます。



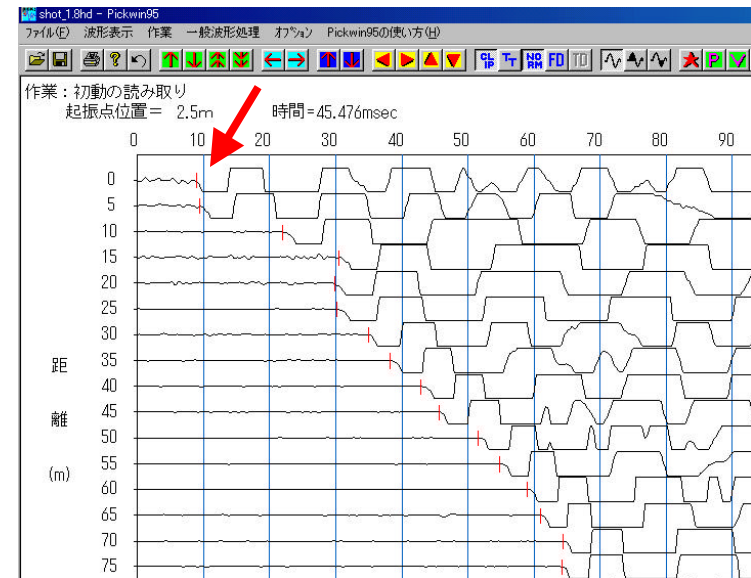
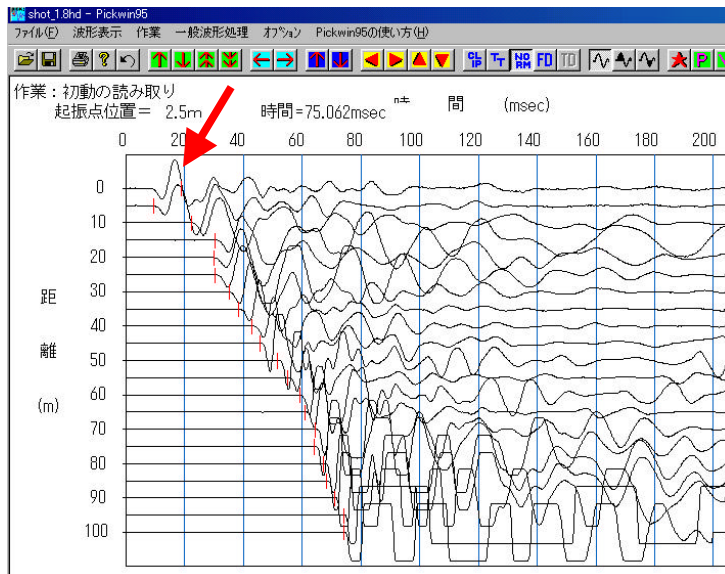


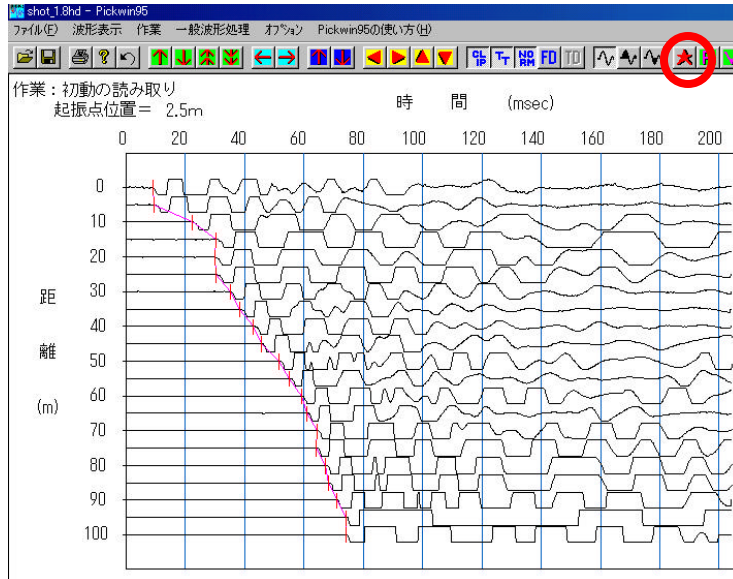
初動の自動読み取りを行う場合には「作業」「初動自動読み取り」「初動の自動読み取り」を選択します。手動で読み取る場合には「作業」「初動の読み取り」を選択して下さい(ツールバーのボタン「P」)。

 手動で初動を読み取ります


読み取った初動走時は赤線で表示されます。

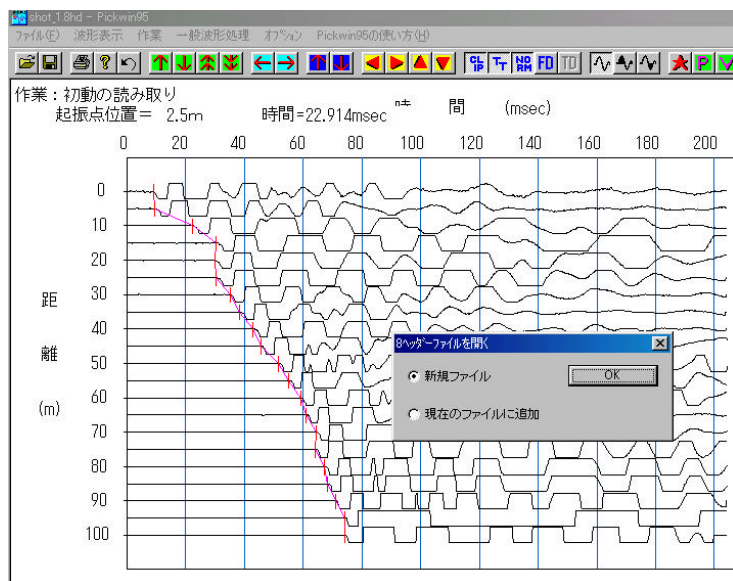
マウスで読み取り位置を修正できます。



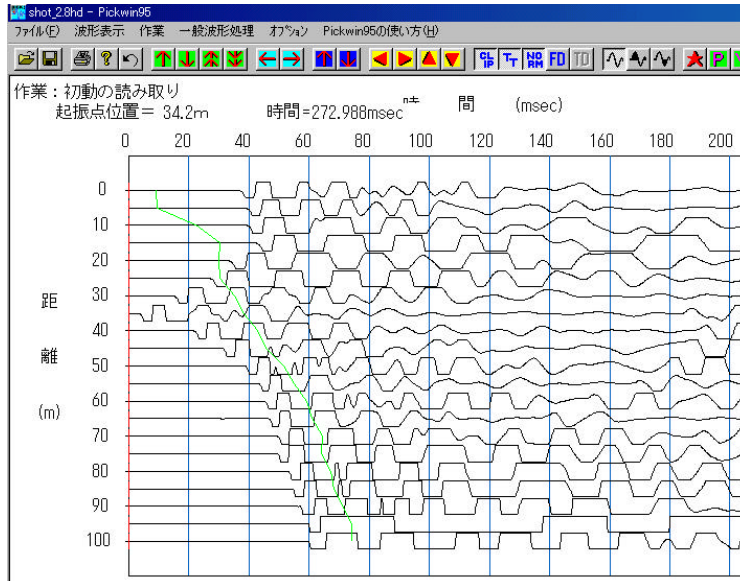


ツールバーの ボタンをクリックしてください。読み取った走時を、走時曲線として認識します。次のショットに移る前に必ずこの作業を行ってください。

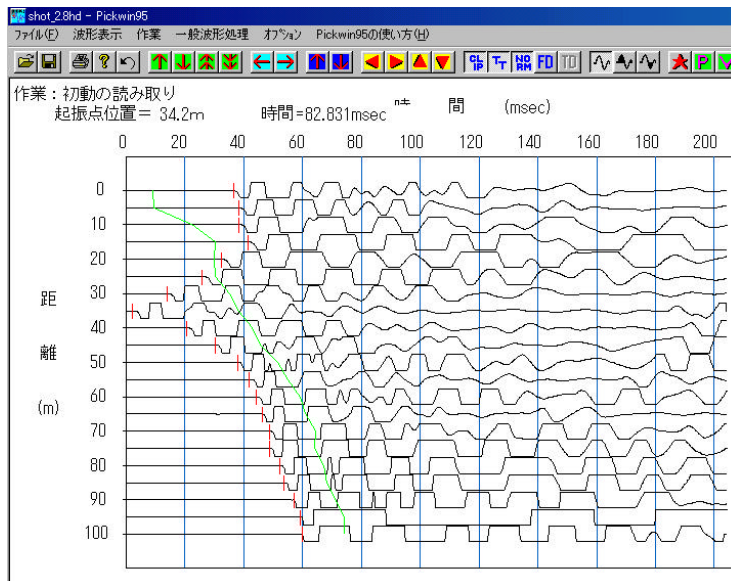
 読み取った走時を、走時曲線として認識します。クリックする度に走時曲線を更新します。




「ファイル」「8ヘッダーファイルを開く」を選択して、次の8ヘッダーファイルを選んでください。表示されたダイアログボックスでは、「新規ファイル」を選択してください。

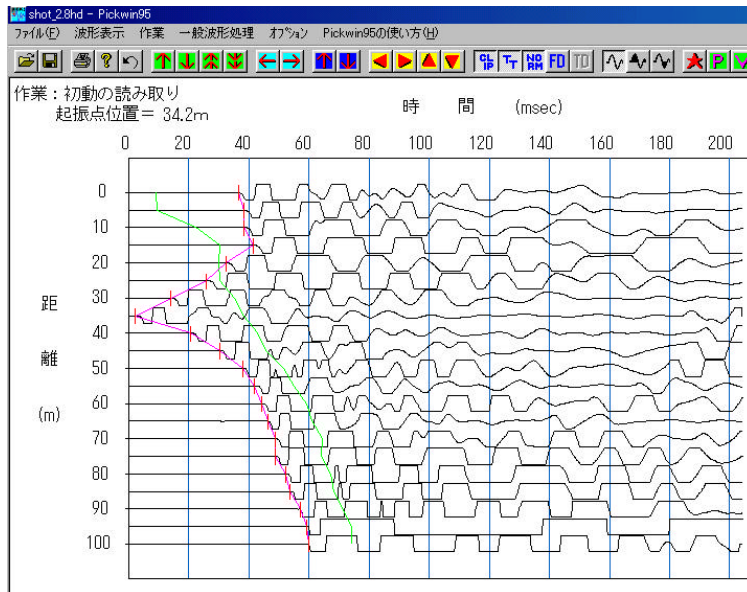


既に読んだショットの走時は緑色で表示されます。このショットに対しても同じように初動を読み取ってください。



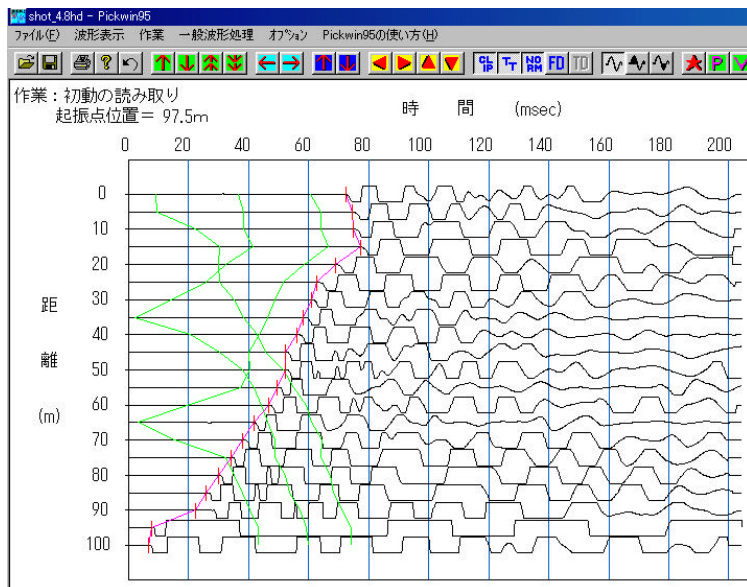
初動を読んだところです。ツールバーボタン「TT」で、既に読んだショットの走時曲線の表示・非表示を切り替えることができます。

 既に読んだショットの走時曲線の表示・非表示を切り替えます。



再びツールバーの ボタンをクリックしてください。読み取った走時を、走時曲線として認識します。次のショットに移る前に必ずこの作業を行ってください。

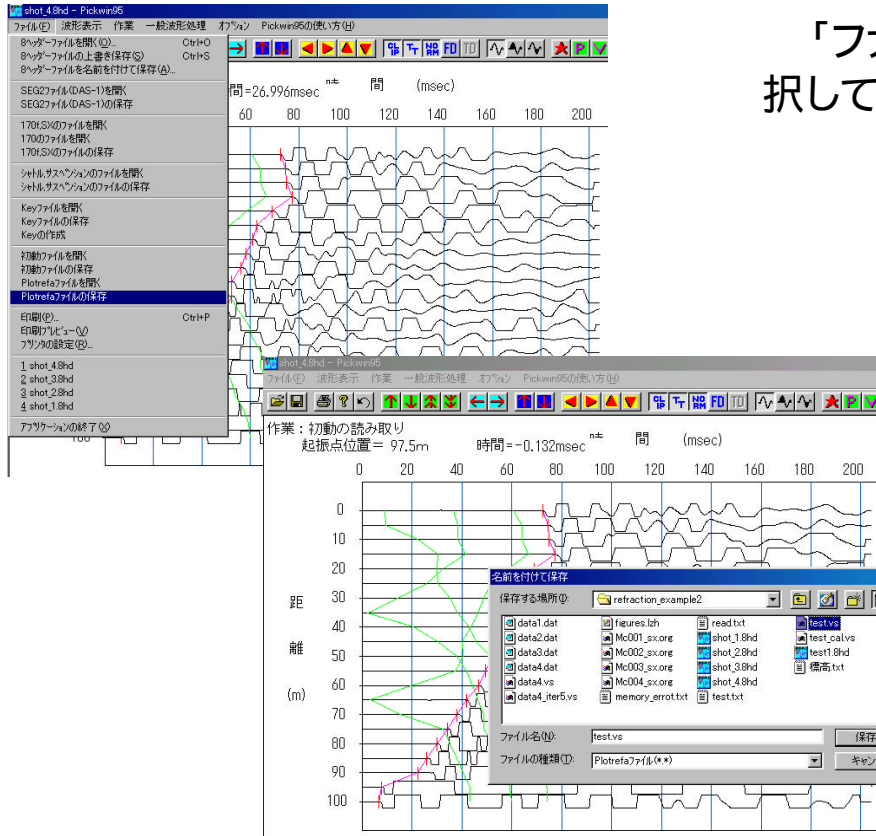
ショットの数が多い場合は、なるべく途中で「ファイル」「Plotrefaの保存」でPlotRefaファイルとして保存(後述)して下さい。途中から始める場合には、最初に波形を入力した後に、「ファイル」「Plotrefaを開く」で走時のデータを入力して下さい。



全てのショットの走時を読み取ったところです。走時を読み終わったら、ツールバーの ボタンをクリックしてください。

屈折法解析用初動走時ファイル (PlotRefaファイル)の保存

SeisImager/2Dでは、初動走時データは「Plotrefa形式ファイル」として保存します。



「ファイル」「Plotrefaファイルの保存」を選択してください。

表示されたダイアログボックスでファイル名を入力して下さい。拡張子は何でもかまいませんが、ここでは「.vs」とします。